

サブ課題 C「子育て世代・女性の幸福度向上策」シンポジウム

女性の Well-being を高めるために～最新調査結果・インサイトから社会のあり方を考える～

- ◆主 催：第3期「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」サブ課題 C 研究開発機関
- ◆テ ー マ：女性の Well-being を高めるために～最新調査結果・インサイトから社会のあり方を考える～

出産、育児、キャリアなど女性のライフスタイルは多様であり、また、ライフコースにおいて女性の健康課題は様々です。加えて、情報社会における誤認識、不寛容により女性の Well-Being 低下、子育てのしづらさ、経済損失の発生の可能性が指摘されています。本シンポジウムにおいては、最新の調査結果から浮き彫りとなった課題を参加者の皆さんと共有することに加えて、当事者だけでなく非当事者の個々の経験や考えを共有し、日本社会における女性の Well-being を自分事として広め、当事者の自律性、周囲の寛容性を高めるムーブメントのきっかけとなることを目指します。

- ◆日 時：令和6年10月9日（水） 14:00～17:00
- ◆会 場：順天堂大学 小川講堂 7号館（A棟）1F
- ◆開催形式：現地とオンライン（Zoom ウェビナー）のハイブリット開催

◆プログラム（予定）

14:00 開会挨拶

14:05 現代日本における女性の Well-being の現状と主な課題（20分）

内閣府 SIP プログラムディレクター/筑波大学 教授 久野譜也

第一部

14:25 妊婦・子育て期の女性の健康改善のための DX 伴走型支援の成果と課題（15分）

筑波大学 准教授 松島みどり

14:40 パネルディスカッション「DX 伴走型支援としての MOM UP PARK」（50分）

コーディネーター：株式会社つくばウェルネスリサーチ取締役副社長 塚尾晶子
順天堂大学教授 北出真理

パネリスト

- 市町村の立場から 京都府八幡市役所健康福祉部 家庭支援課 寺田夏菜
- 地域 NPO の立場から NPO 法人子育て支援グループ amigo 理事長 石山恭子
- 妊産婦当事者の立場から マムアップパーク参加者 浦部リサ

休憩（10分）

第二部

15:40 社会問題としての女性のやせとライフコース（15 分）

順天堂大学 教授 田村好史

15:55 パネルディスカッション「自分らしいライフコースを考える」～学生からのメッセージ～（60 分）

コーディネーター： 順天堂大学健康総合科学先端研究機構 特任研究員/マイウェルボディ協議会 専務幹事
豊島晴子

株式会社 NTT データ経営研究所 パートナー 米澤麻子

パネリスト

- 現役高校生・大学生・大学院生から 品川女子学院高等部/順天堂大学 調整中
- 健保・人事担当者から 日本航空株式会社 ウエルネス推進部 部長 大海尚美
- 中小企業経営者から

株式会社ニルス次長/日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会 副会長 小船隆一

16:55 閉会挨拶（5 分）

【問い合わせ先】

〒113-0034 東京都文京区湯島 2 丁目 15-8 湯島別館

順天堂大学大学院 スポーツロジックセンター

サブ課題 C シンポジウム事務局

TEL: 03-3837-0618

Mail : mywellbody@juntendo.ac.jp

★申込サイトは現在準備中です。9 月 25 日オープン予定です。追ってご連絡しますので、少々お待ちください★